



第一地区住民自治協議会

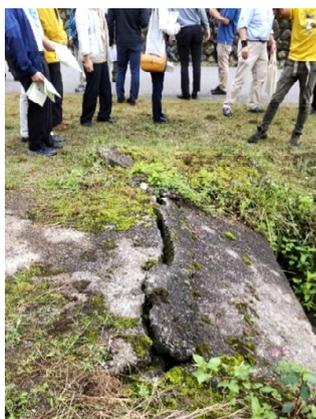
住民自治協議会だより

第一地区は 茂菅・新諏訪町・西長野・桜枝町・狐池・花咲町・往生地・横沢町・西町上・西町南・上西之門町・西之門町
栄町・立町・若松町・旭町・長門町の17町で、令和4年11月現在 世帯数2795戸、人口5449名（市統計）です。

発行：第一地区住民自治協議会

・白馬村神城断層地震アーカイブ見学研修

9月8日（木）、各町区長を中心とした安全防災部会員20名にて、白馬村の神城断層地震（2014年11月22日午後10時8分発生M6.7の直下型地震）の現地を視察研修しました。信州大学廣内研究室と白馬村住民の方々に、震災の記憶を継承していくためのアーカイブ（重要記録を保存・活用し、未来に伝えること）を立ち上げており、その一環として地元住民の方々の説明により、地震の記憶を留める数か所を巡りました。全壊81棟を含む2,146棟の被害、重症者8名負傷者46名の大地震でしたが、隣人同士の助け合いにより1人の犠牲者を出さなかった「白馬の奇跡」を研修させて頂きました。



・第2回目のワークショップ開催

古河電工(株)による往生地・狐池・茂菅3地区での「自主避難啓発コンサルティングサービス（土砂災害に対する避難について考える）」の2回目のワークショップが10月1日（土）午前、午後、夜にそれぞれの地区にて開催されました。今回は、豪雨災害時における「我が家の避難計画、マイタイムライン作成」を軸に行われました。我が家のタイムライン、近隣のタイムライン、町のタイムライン、第一地区のタイムラインと順次作成されていけば、第一地区の避難行動が明確化されていくものと思います。冬には第3回のワークショップ「地域の避難計画をみんなで作ろう」が開催予定です。



・ノルディックウォーキング開催

10月6日（木）、飯綱高原で15名の参加にてノルディックウォーキングを開催しました。あいにく曇り空から時折小雨がぱらつく天候でしたが、秋の気配増す高原を満喫できました。



・防災訓練実施



10月16日（日）防災訓練を加茂小学校にて実施しました。今回も新型コロナ対策として、各町の防災担当者のみ約40名にて行いました。内容は2部構成とし、1部で長野市危機管理防災課による防災倉庫の保管物の点検、加茂小学校プール脇設置の長野市防災野外スピーカーの操作指導を頂き、2部では体育館にて「第一地区の災害現象を考える」と題して講習会を開催しました。第一地区に想定される災害とその対応、避難所運営に関わる問題点等課題の創出と避難訓練の内容充実を再認識しました。次年度からは住民参加でより効果的な防災訓練を企画したいと思います。

・街角フォト 秋祭りに花火が帰ってきました（写真提供：茂菅地区）



◆第一地区住民自治協議会事務局

〒380-0833 長野市大字鶴賀権堂町 2201 番地 20 権堂イーストプラザ ND1 階
電話：262-1217（FAX 兼） E-mail：dai1@clock.ocn.ne.jp